



No.43

平成26年10月31日発行

南あわじ市

議会だより

『議会広報』

議会広報広聴

常任委員会

10月8日、ケーブルテレビでの議会広報について調査するために、洲本市議会と洲本市でケーブルテレビ放送などを行っている株式会社淡路島テレビジョンを訪問しました。



実際に淡路島テレビジョンで放送された議会活動に関するニュース番組を視聴



さんさんネットの番組「情報交換！ご近所テレビ」でお馴染みの淡路島テレビジョンのニューススタジオを見学

～現地で学ぶ～

『議会改革』

議会運営委員会

7月1日～3日、議会改革や「通年議会」などについて調査するために、本市の姉妹都市である北海道新ひだか町や、白老町、札幌市を訪問しました。

(20ページに詳細)

主な内容

| | |
|----------------|-------|
| 8月臨時会の結果…………… | 2～3 |
| 9月定例会の結果…………… | 4～11 |
| 一般質問…………… | 12～18 |
| 委員会レポート…………… | 20～21 |
| 議会からのお知らせ…………… | 24 |



全国で初めて通年議会を導入した白老町議会で議会改革について調査

編集 南あわじ市議会広報広聴常任委員会

発行 南あわじ市議会 〒656-0472 南あわじ市市善光寺18-27

TEL.0799-43-5005 FAX.0799-43-5105 E-mail gikai@city.minamiawaji.hyogo.jp

南あわじ市ホームページ <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp>

■議案内容
電気代の高騰などに伴い、一般会計の歳出にゆーぶるの指定管理料51万4千円を追加する。

■主な質疑
問 今回の指定管理料の追加分は、今年度の電気代高騰分と消費増税分のことであるが、電気代高騰分はどのように計算したのか。
答 平成23年度の実績と25年度の見込み額を差引し、その額の7割とした。

問 他の温浴施設の電気料金はどうなっているのか。
答 平成25年4月に電気代高騰における検討委員会を開き、7割は市の負担、残り3割を



ゆーぶるの指定管理料を追加

26年度一般会計補正予算(第2号)

業者側の負担として契約変更している。
問 燃料代の高騰に対する市の対応は。
答 指定管理者側から申し出もないので対応はしていない。

■議決結果
賛成多数で可決

議決結果一覧

| 提出者 | 議 案 名 | 議決結果 (議会の意思) | 各議員の賛否 | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|---------------------|-----------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| | | | 中村三千雄 | 川上 命 | 阿部 計一 | 登里 伸一 | 北村 利夫 | 砂田 晃洋 | 柏木 剛 | 森上 祐治 | 印部 久信 | 長船 吉博 | 吉田 良子 | 廣内 孝次 | 木場 博文 | 谷口 育大 | 原口 智彦 | 熊田 司 |
| 市長 | 26年度一般会計補正予算(第2号) | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | ※ | × | ○ | ○ | ○ | ※ | ○ | × |
| 市長 | 公の施設の指定管理者の指定(ゆーぶる) | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | ※ | × | ○ | ○ | ○ | ※ | ○ | × |

議長(小島 一)は表決に加わらない。
(○は賛成、×は反対、※は退席)



第56回南あわじ市臨時会が8月1日に開かれ、市長より提出された議案2件について審議が行われました。
議案の内容と主な質疑や採決の結果をお知らせします。

8月臨時会の日程

8月1日 本会議(議案上程ほか)
〃 総務建設常任委員会(議案審査)
〃 産業厚生常任委員会(議案審査)
〃 本会議(採決ほか)

温浴施設「ゆーぶる」(北阿万)の前指定管理者が経営破綻し、本年7月23日より休館していた。

本臨時会において、株式会社かいげつ(洲本市)が新たな指定管理者に指定され、8月8日に営業が再開された。

■主な質疑
問 前売券はいくら販売し、それらは引き続き利用できるのか。
答 4月1日〜10日の間に約1240万円分を販売しており、7月22日時点で回収率は30%である。また随時販売している回数券は、約

■議案内容
前指定管理者の経営破綻に伴い、ゆーぶるの指定管理者に株式会社かいげつを議決の日の翌日から指定する。期間は平成30年3月末まで。

株式会社かいげつをゆーぶるの指定管理者に

公の施設の指定管理者の指定(ゆーぶる)

280万円分販売している。指定管理候補者からは、有効期限までは利用可能とするとの提示があった。
問 引き続き従業員は雇用できるのか。
答 本人の希望を聞きながら再雇用に応じる。
問 今後の運営として、すでに販売済みの回数券約1千万円以上が株式会社かいげつの負担となるが、その点がサービスの低下に繋がらないか。
答 今年度は収益を上げるのは難しいが、平成30年3月末までには収益回復できるよう計画している。
問 指定管理者制度の改善策として、今後は保証人制度だけでなく、供託金を用意することにも検討してはどうか。
答 指定管理者制度検討委員会の委員、担当部ともリスクを出し合い、検討していきたい。
問 指定管理者募集要項の中には、次点者が繰り上げになるということはどこにも明記されていないが。
答 順位を付けており、不測の事態には次点者が繰り上がることもある。

■委員間討議
● 今回の対応は、市として苦渋の決断であり仕方がないのでは。
● 市内にも優良な業者がたくさんあるので、今後は透明性を図るためにも公平公正な観点から繰り上げではなく、新たに公募してほしい。

■議決結果
賛成多数で原案可決

閲覧方法

1南あわじ市ホームページから「南あわじ市議会」をクリック

2南あわじ市議会ホームページへ

議会活動

- 本会議
- 委員会
- 会議録
- 広報・広報活動

議会映像

- 生放送
- 録画放送

議員

- 議員の名称
- 議員の資格

情報公開

- 議長文庫
- 政務活動費

市民参加

- 市民参加

● 会議録が全部見られます。
本会議や委員会(一部を除く)の会議録を公開しています。

● ご自宅で傍聴できます。
本会議や委員会(一部を除く)をインターネットで生放送しています。

● 一般質問の動画が見られます。
過去1年分の一般質問の模様を、録画配信しています。

■**議案内容**
一般会計に歳入・歳出それぞれ8億7695万1千円を追加する。

■**主な質疑**
▼**社会保障・税番号制度システム整備費補助金 1420万円**
問 補助金の概要は。
答 マイナンバー制度の導入の準備にかかる補助金で、平成27年10月ごろ市民へ番号の通知を行い、平成28年1月ごろにはカードを交付予定。

▼**高速道路用地有効利用調査業務委託料 100万円**
問 どんな調査をするのか。
答 淡路島南PA下り

車線側の未利用地の活用、緑PA上り車線側で、サンライズ淡路や直売所と一体化した活用が可能かどうかの調査に要するもの。

▼**食の拠点施設整備工事費 1500万円**
問 工事概要は。
答 臨時駐車場150台分の整備工事費で、今年7月の77台分の臨時駐車場の整備と合わせて227台分確保できる。

▼**イングラントの丘トイレ改修工事費 7000万円**
問 コンサルタントや設計事務所への選考について考慮が必要であったのでは。
答 高度な技術が必要



▲8月10日前後にかけて市内各地に豪雨をもたらした台風11号によるため池堤体の被害状況（賀集）

復旧費は、田80件、道路25件、水路25件、ため池20件の合計150件。台風11号によるものは激甚災害指定の予定。公共土木施設災害復旧費などは、道路8件、河川8件の合計16件であり、激甚災害の指定については、現在調査中。

▼**防災行政無線設計業務委託料 1890万円**
■**議決結果**
賛成多数で原案可決

■**議案内容**
平成27年4月より灘小学校を閉校して阿万小学校に統合することに伴う改正。

■**主な質疑**
問 灘小学校の校舎・体育館などの施設の維持管理、備品などの今後の利活用は。
答 地元の関係者などと協議していく。

問 事業内容は。
答 宅内の音声告知機の更新によるものなど。防災行政無線の告知端末を採用し、費用は、個人宅については市で設置することになる。

■**議決結果**
賛成多数で原案可決

問 灘地区児童の阿万小学校までの通学方法は。
答 スクールバスを出す予定で登校時は1便または2便。下校時は低学年と高学年の下校の時間を合わせて2便の配車を検討している。

台風11号の災害復旧費用などを追加

26年度一般会計補正予算（第3号）



▲決算審査特別委員会では、平成25年度決算について4日間にわたって審査した。

第57回南あわじ市定例会が9月1日～9月26日の会期で開かれ、市長から提出された26年度一般会計補正予算など議案19件、同意案件2件、25年度一般会計及び特別会計決算15件について審議が行われました。また、議会からは請願3件、意見書2件が上程され審議が行われました。各議案の内容と主な質疑、採決の結果をお知らせします。

●25年度決算、全15件を認定

- 灘小学校を閉校し、阿万小学校と統合（27年4月から）
- 新庁舎建設に伴う市役所組織の再編（27年4月から）

人権擁護委員候補者の推薦

（順不同、敬称略）

適任 福原 美千代（津井） 適任 岡 一 秀（志知）

9月定例会の日程

| | | | |
|-------|-----------------|-------|-----------------|
| 9月 1日 | 定例会 1日目（議案上程ほか） | 9月17日 | 決算審査特別委員会（議案審査） |
| 9月 5日 | 定例会 2日目（一般質問） | " 18日 | " |
| " 8日 | " 3日目（一般質問） | " 22日 | 総務建設常任委員会（議案審査） |
| " 10日 | " 4日目（一般質問ほか） | " 24日 | 産業厚生常任委員会（議案審査） |
| " 12日 | 決算審査特別委員会（議案審査） | " 26日 | 定例会 5日目（採決ほか） |
| " 16日 | " | | |

市役所組織を再編

行政組織条例の一部改正

■議案内容

27年4月の新庁舎開庁に伴い、より効率的な組織の構築を目的に市長部局を現行「1室8部」から「危機管理部」を創設し、「7部」とする。

■主な質疑

問 組織の見直しにより、部への負担が大きくなるか。

答 均等化し、管理職への負担を軽減し配置していきたい。

60程度を想定。

■討論

反対 木場徹議員

■討論要旨

「危機管理部」の新設については、災害に備える為には、的確な判断であるが、他の部の名称については、市民目線の感覚に欠けた名称であり、もっと市民に解りやすく、市民の誰もが読んでも解る名称に変更するべきであると考える。

■議決結果

賛成多数で原案可決

出張所設置条例の一部改正

■議案内容

新庁舎と市民交流センターが開庁することにより、27年4月より沼島出張所以外の連絡所、支所を廃止する。

■討論

反対 吉田良子議員

■討論要旨

税の収納、住民票の移動、出生届、印鑑証明書の受領、火葬許可

■議決結果

賛成多数で原案可決

あわじ島まるごと食の拠点施設条例の制定

■議案内容

あわじ島まるごと食の拠点施設を設置することに伴う条例整備。

■主な質疑

問 直売施設の使用料

三原公民館改修工事

請負契約の締結

■議案内容

三原公民館の老朽化や27年4月より「中央公民館」になることに伴い、外装・内装工事、電気設備やトイレの改修などを行う。全淡建設株式会社と1億6124万4千円で契約。

■主な質疑

問 今回の工事で設置される音声標識ガイダンスとは。

者と協議中。
問 花みどりフェアと同様に市民への情報提供を行うべきではないか。

答 新聞折込み、ケーブルテレビなども活用したい。

■議決結果

賛成多数で原案可決

通園時間などの確認を行う。

■議決結果

賛成多数で原案可決



▲南あわじ市中央公民館イメージ図(工期は27年3月末まで)

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例制定

■議案内容

国の子ども・子育て支援法の規定に基づく基準などが定められたことに伴い、市の基準を定める。

るのか。

答 国の基準は最低基準であり、上乗せする必要がある場合は規則で定める。

■討論

反対 蛭子智彦議員

■議決結果

賛成多数で原案可決

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定

■議案内容

国の法律の一部改正などに伴い、改正された児童福祉法の規程に基づき、市の基準を定める。

■主な質疑

問 設備の基準として児童1人あたり1.65㎡以上とあるが現在利用

している施設を再検証する必要は。

答 限られた施設であれば難しい所もあるが学校の余裕教室での学童保育であれば、放課後は空き教室が出てくるので運営上は可能。

■討論

反対 蛭子智彦議員

■議決結果

賛成多数で原案可決

養護老人ホーム

さくら苑を民営化

平成27年4月より、さくら苑(福良)を社会福祉法人淡路島福祉会に譲与することに伴う議案2件を審査。

養護老人ホーム条例の廃止

■主な質疑

問 民営化するのが適当とあるが現在の職員数は。

答 行政職員6名、技能労務職4名、臨時職員・夜間パート22名。

問 民営化する前に十分なサービスが行えるだけの職員の確保ができたのか。

答 入所者が以前は92名程度であったが現在は72名であり職員の配置基準が少なくなっている。

■議決結果

賛成多数で原案可決

財産の譲与(養護老人ホームさくら苑)

■主な質疑

問 譲与後、定員の変更はあるか。地元市民の優先的な受け入れはできるか。

答 定員は変わらない。施設は広域で設置しているため、市民を優先する事はできない。

問 民営化によりサービスは向上するのか。

答 淡路島福祉会は多様な福祉サービスを展開しており、職員数も多く臨機に対応できると考えている。

問 施設老朽化に伴って撤退する場合は。

答 建物が耐用年数を過ぎた場合、更地にして返還してもらう。

■討論

反対 吉田良子議員

■討論要旨

低所得者、在宅で生活が困難な方、介護保険の対象者が入所しているが、現在も市の専門職員を中心に介護サービスを他の施設と連携しながらサービスをを行っている。市が行うことで議会がチェックできる。

■議決結果

賛成多数で原案可決



▲民営化する養護老人ホームさくら苑

25年度 決算を

審査しました

平成25年度
決算の認定

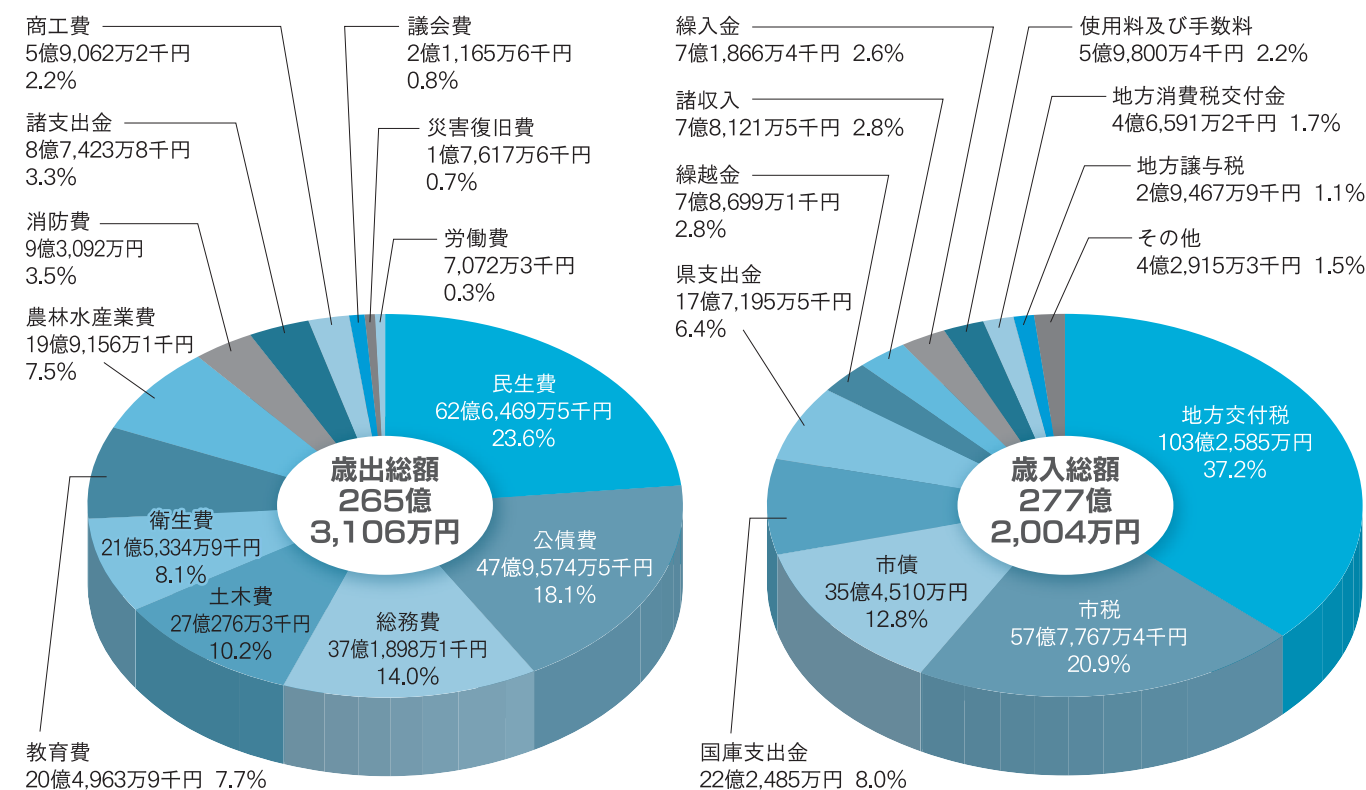
- 一般会計
- 特別会計
- 企業会計

決算審査

特別委員会

委員長／蛭子智彦
副委員長／長船吉博
委員／議長・監査委員を除くすべての議員

一般会計決算 科目別構成グラフ



歳入総額 277億2,004万円 - 歳出総額 265億3,106万円 = 差引 11億8,898万円

一般会計

平成25年度決算15件は、決算審査特別委員会で審査しました。審査結果を意見・提言として取りまとめ、委員会審査報告を行い、事務事業を執行する上で十分反映するよう求めました。主な指摘事項は次のとおり。

歳入

▼市税、使用料

市税、住宅使用料の収入について公平性を確保すること。

保健体育施設は年間を通じて使用者が増えるよう取り組むこと。

▼ふるさと納税

それぞれの目的に沿った施策の財源に充当すること。

歳出

▼時間外手当

職員の資質の向上と

時間外勤務の縮減による経費削減に取り組むこと。

▼いなりこ予算

多くの不用額を出しており、より使い勝手がよく即時対応可能ないなりこ事業の継続を検討すること。

▼地域おこし協力隊

沼島では多くの効果を上げているが、他地区でも期待されており、事業を更に推進すること。

▼離島航路補助金

沼島航路は乗客の安全確保のため、欠航も多くあるが島民にとって唯一の交通手段であり維持に努力すること。

▼防犯灯

長寿命で消費電力が少ないLED灯への転換に取り組むこと。

▼敬老会の開催会場

多くの方が参加したくなるよう、開催場所や運営について、老人会などと早急に調整すること。

▼緊急通報体制整備

協力者の確保や、民生委員などの連携を通じて緊急通報装置の設置に取り組むこと。

▼保育所

通常保育の他に、1か月14日以内の一時保育や、朝7時から夜7時までの延長保育が可能な保育所があるが、ニーズは増えており、サービスの必要とする他の保育所においても取り組むこと。

▼学童保育

10小学校区で開設されており、平成27年度、福良小学校の開設が予定。それ以外は開設のめどがない。

要望に応じて地域格差をなくし児童の健全育成と保護者の子育て支援に取り組むこと。

▼町ぐるみ健診、がん検診推進

受診率の低い検診もあり、検査項目の追加、健診項目の充実を図り

健康増進、疾病予防のために受診者を増やすこと。

▼バイオマス利用プロジェクト整備

有効性の実証などが不十分。土壌改良資材としての利用方法や効果についての検証、普及などを行い、農家の購買意欲を高める製品づくりを行うこと。

▼メガフロートの津波対策

今後の対応が不明確である。地元や関係機関と協議し対応を検討すること。

▼防災カメラ

市内5か所に設置され、災害時の情報収集に大変役立っているが、更に情報収集が安全で瞬時に行われる様、増設に取り組むこと。

▼決算附属資料

昨年度より予算科目別であったものを事業別にまとめられ事業目的、内容、成果なども

特別会計

▼国民健康保険

一人当たりの医療費は県下41市町中37番目で今後健康増進などの充実を図り、医療費の縮減に取り組むこと。阿那賀・伊加利診療所の医師が定年退職による再雇用などの為、診療日数が減り、1日当たりの受診者数が増加している。

直営診療所が今後も、地域の医療拠点として維持可能な運営方法を検討すること。

一人当たりの国保税は、県下2番目に高い負担であり、税負担が高くないよう、5億7千万円ある収入未済

額の減少に努めること。

▼ケーブルテレビ事業

大手通信会社参入により加入戸数の減少が続く、地域密着の魅力ある番組が必要。

毎日更新でその日の出来事を夕方に放送することや災害時の機動的な情報提供を検討すること。

指定管理、委託などを含め、今後の運営方法も検討すること。

▼下水道事業

使用料単価1.1m当たり153.7円に対して汚水処理原単価501.8円。このうち資本費の308.8円は、国から一部補てんされるが、維持管理に係る経費が1.1m当たり193円となっている。

今後、維持管理の効率化によるコストの削減や使用料単価についても検討すること。

▼国民宿舎事業

淡路島地震の影響な

により5年連続の赤字決算である。

周辺の類似施設がリニューアルなどをしており、当該施設の老朽化が目立っている。施設整備や新たなイベントなどに取り組み、収支バランスが取れた経営をはかること。

■討論

一般会計決算

反対 吉田良子議員

■討論要旨

法人市民税が多くの業者で減少し、経営の厳しさが増している。新庁舎建設、吉備国際大学への多額の奨励金の反面、正規保育士の採用が少なく、また進学を希望する生徒への支援不足など市民生活応援には不十分。

■議決結果

全決算について、賛成多数で認定

議決結果一覧

議長(小島 一)は表決に加わらない。
(○は賛成、×は反対)

| 提出者 | 議案名 | 議決結果 (議会の意思) | 各議員の賛否 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|--|-----------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|
| | | | 中村三千雄 | 川上 命 | 阿部 計一 | 登里 伸一 | 北村 利夫 | 砂田 果洋 | 柏木 剛 | 森上 祐治 | 印部 久信 | 長船 吉博 | 吉田 良子 | 廣内 孝次 | 木場 徹 | 谷口 博文 | 原口 育大 | 熊田 智彦 | 蛭子 智彦 |
| 市長 | 一般会計 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 市長 | 国民健康保険特別会計 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × |
| 市長 | 後期高齢者医療特別会計 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 市長 | 介護保険特別会計 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 市長 | 訪問看護事業特別会計 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 土地開発事業特別会計 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 産業廃棄物最終処分事業特別会計 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | ケーブルテレビ事業特別会計 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 広田財産区管理会特別会計 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 福良財産区管理会特別会計 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 北阿万財産区管理会特別会計 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 沼島財産区管理会特別会計 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 下水道事業会計 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 農業共済事業会計 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 国民宿舎事業会計 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 25年度下水道事業会計の資本剰余金の処分 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 26年度一般会計補正予算(第3号) | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 行政組織条例の一部改正 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × |
| 市長 | 出張所設置条例の一部改正 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 市長 | 情報公開条例の一部改正 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 養護老人ホーム条例の廃止 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 市長 | 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例制定 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 市長 | 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例制定 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 市長 | 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 市長 | あわじ島まるごと食の拠点施設条例制定 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 市長 | 市営住宅条例の一部改正 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 市立学校設置条例の一部改正 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 監査委員条例の一部改正 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 財産の譲与(養護老人ホームさくら苑) | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 市長 | 字の区域の変更(倭文、松帆、福良、阿万地区) | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 三原公民館改修工事請負契約の締結 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 損害賠償額の決定及び和解(6月25日発生の給食配送車事故) | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 請願 | 手話言語法(仮称)制定を求める意見書の提出を求める請願書 | 採択 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 請願 | 「集団的自衛権関連法案を拙速に国会に提出しないことを求める意見書」の提出を求める請願 | 不採択 | × | × | × | × | ○ | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | × | × | ○ |
| 請願 | 国及び兵庫県に対し、「給付制奨学金の創設を求める意見書」の提出を求める請願 | 採択 | × | ○ | × | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ |
| ●産厚 | 手話言語法(仮称)制定を求める意見書 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ●産厚 | 国及び兵庫県に対し給付制奨学金の創設を求める意見書 | 原案可決 | × | ○ | × | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ |
| 市長 | 損害賠償額の決定及び和解の専決処分の承認(6月25日発生の市道溝蓋不全による事故) | 承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 人権擁護委員候補者の推薦(福原美千代氏) | 適任 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長 | 人権擁護委員候補者の推薦(岡 一秀氏) | 適任 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

●産厚＝産業厚生常任委員会

手話言語法(仮称)の制定を求める意見書の提出を求める請願書

請願は採択され、国に意見書を送付

請願者

淡路聴力障害者協会
齊藤 勇 会長

紹介議員

廣内孝次議員

請願内容

手話を言語として普及することができ環境整備などを目的とした「手話言語法(仮称)」を制定すること。

主な質疑

問 これまで手話が学校などで取り入れられてこなかった理由は。

答 社会に出たときに音声言語でしか意思疎通できないと教えられてきたため。しかし実際に音声言語で会話することは難しい。

問 手話条例を施行し

ている自治体は。

答 昨年、鳥取県が全国に先駆けて施行。また県内では、神戸市、明石市、篠山市、三木市で取り組みを推進する動きがある。

議決結果

賛成多数で採択

意見書を提出

産業厚生常任委員会の提案で「手話言語法(仮称)制定を求める意見書」の議案を本会議に提出しました。賛成多数で原案可決され、国へ意見書を送付しました。

意見書提出先

内閣総理大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣など

国及び兵庫県に対し、「給付制奨学金の創設を求める意見書」の提出を求める請願書

請願は採択され、国・県に意見書を送付

請願者

兵庫県高等学校教職員組合淡路支部 松下 利明支部長ほか3団体

紹介議員

蛭子智彦議員

請願内容

国・県に対して給付制奨学金の創設を求める。

主な質疑

問 淡路三原高校での奨学金制度の利用者数は。

答 昨年度は245名の進学希望者のうち、109名が利用。

委員間討議

● 国も高校授業料無償化などの経済的な支援をしており、総合的に子どもの貧困対策を進めていくうえでは、好ましくない。● 全国の地方議会から意見を挙げていくこ

「集団的自衛権関連法案を拙速に国会に提出しないことを求める意見書」の提出を求める請願

請願は不採択

請願者

兵庫県高等学校教職員組合淡路支部 松下 利明支部長ほか3団体

紹介議員

吉田良子議員

請願内容

国に対し、集団的自衛権の行使を具体化させる法案については、拙速に国会に提出しないことを求める。

主な質疑

問 国会で論議され国民の合意や理解が得られる説明とは。

答 現内閣が閣議決定で強制的に進めようとしており、国民への十分な説明もなく、国民をないがしろにしてい

る。一方的な説明による矛盾も現れ、国民に不安感が出てきており、より丁寧な説明責任がある。

問 集団的自衛権の行使に関し解釈の違いがあるように思われるが。

答 日本が武力行使する際に満たすべき要件である新三要件について曖昧な点が多々ある。

問 これまでも小幅であるが憲法の拡大解釈も行われてきたのでは。

答 国民の合意が得られないまま解釈を変更していくのは大変危険である。

議決結果

賛成少数で不採択



問 淡路島南インター（伊弉）から刈藻経由福良間の運行は、**市長公室付部長** 淡

問 中央循環線の見直しは、**市長公室付部長** マ

問 中央循環線の見直しは、**市長公室付部長** マ

問 中央循環線の見直しは、**市長公室付部長** マ

問 中央循環線の見直しは、**市長公室付部長** マ

問 中央循環線の見直しは、**市長公室付部長** マ

コミバスをもつと便利に

問 沼島方面から国衙へ出て、淡路交通のバスに乗り換えて福良へ通院する場合の国衙での乗り継ぎ改善要望は、**市長公室付部長** 増

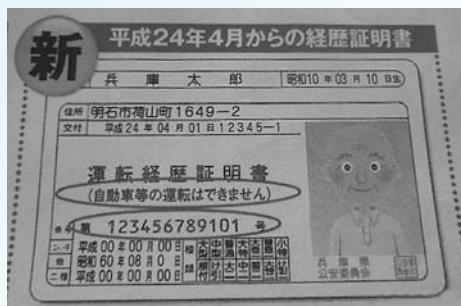
問 沼島方面から国衙へ出て、淡路交通のバスに乗り換えて福良へ通院する場合の国衙での乗り継ぎ改善要望は、**市長公室付部長** 増

問 沼島方面から国衙へ出て、淡路交通のバスに乗り換えて福良へ通院する場合の国衙での乗り継ぎ改善要望は、**市長公室付部長** 増

問 沼島方面から国衙へ出て、淡路交通のバスに乗り換えて福良へ通院する場合の国衙での乗り継ぎ改善要望は、**市長公室付部長** 増

問 沼島方面から国衙へ出て、淡路交通のバスに乗り換えて福良へ通院する場合の国衙での乗り継ぎ改善要望は、**市長公室付部長** 増

問 沼島方面から国衙へ出て、淡路交通のバスに乗り換えて福良へ通院する場合の国衙での乗り継ぎ改善要望は、**市長公室付部長** 増



▲「高齢者運転免許自主返納サポート制度」で様々な特典があります



問 淡路島南インター（伊弉）から刈藻経由福良間の運行は、**市長公室付部長** 淡

問 淡路島南インター（伊弉）から刈藻経由福良間の運行は、**市長公室付部長** 淡

問 淡路島南インター（伊弉）から刈藻経由福良間の運行は、**市長公室付部長** 淡

問 淡路島南インター（伊弉）から刈藻経由福良間の運行は、**市長公室付部長** 淡

問 淡路島南インター（伊弉）から刈藻経由福良間の運行は、**市長公室付部長** 淡

問 淡路島南インター（伊弉）から刈藻経由福良間の運行は、**市長公室付部長** 淡

平成16年の台風被害は、南あわじ市へ引き継がれているのか？

問 本市で平成16年に台風で被災があったがその後どの様に改善されたか。**都市整備部長** 樺田、

問 本市で平成16年に台風で被災があったがその後どの様に改善されたか。**都市整備部長** 樺田、

問 本市で平成16年に台風で被災があったがその後どの様に改善されたか。**都市整備部長** 樺田、

問 本市で平成16年に台風で被災があったがその後どの様に改善されたか。**都市整備部長** 樺田、

問 本市で平成16年に台風で被災があったがその後どの様に改善されたか。**都市整備部長** 樺田、

問 本市で平成16年に台風で被災があったがその後どの様に改善されたか。**都市整備部長** 樺田、

問 裁培漁業に高級魚種のキジハタ、オコゼ、ウニ、アワビなどの魚種に一部転換をしてはどうか。**市長** 県の会長をしているので、地域に合った種魚放流を県の部長にお願いする。**問** 魚彩館の拡充を、フード食品として井や刺身で提供してはどうか。**産業振興部長** 漁協に要望があるなら確認し考える。

問 裁培漁業に高級魚種のキジハタ、オコゼ、ウニ、アワビなどの魚種に一部転換をしてはどうか。**市長** 県の会長をしているので、地域に合った種魚放流を県の部長にお願いする。**問** 魚彩館の拡充を、フード食品として井や刺身で提供してはどうか。**産業振興部長** 漁協に要望があるなら確認し考える。

問 裁培漁業に高級魚種のキジハタ、オコゼ、ウニ、アワビなどの魚種に一部転換をしてはどうか。**市長** 県の会長をしているので、地域に合った種魚放流を県の部長にお願いする。**問** 魚彩館の拡充を、フード食品として井や刺身で提供してはどうか。**産業振興部長** 漁協に要望があるなら確認し考える。

問 裁培漁業に高級魚種のキジハタ、オコゼ、ウニ、アワビなどの魚種に一部転換をしてはどうか。**市長** 県の会長をしているので、地域に合った種魚放流を県の部長にお願いする。**問** 魚彩館の拡充を、フード食品として井や刺身で提供してはどうか。**産業振興部長** 漁協に要望があるなら確認し考える。

問 裁培漁業に高級魚種のキジハタ、オコゼ、ウニ、アワビなどの魚種に一部転換をしてはどうか。**市長** 県の会長をしているので、地域に合った種魚放流を県の部長にお願いする。**問** 魚彩館の拡充を、フード食品として井や刺身で提供してはどうか。**産業振興部長** 漁協に要望があるなら確認し考える。



▲魚彩館の拡充を求める

ゆづるは・無所属クラブ 原口 育大 議員

市民連合・無所属クラブ 木場 徹 議員

一般質問

市政を問う

9月5日、8日、10日の3日間にわたって、13人の議員が一般質問を行いました。

なお、市ホームページでさんさんネットで放送した「一般質問」の番組を動画配信していますので、ご覧ください。

閲覧方法

市ホームページ ➡ 南あわじ市議会 ➡ 録画放送 ➡ 一般質問の録画配信

（3ページを参照ください。）

指定管理者の実像を、見抜く力を持つべき



問 サンライズ淡路、サイクリングターミナルの経営破綻をなぜ早く見つけられなかったのか。**産業振興部長** サン

問 サンライズ淡路、サイクリングターミナルの経営破綻をなぜ早く見つけられなかったのか。**産業振興部長** サン

問 サンライズ淡路、サイクリングターミナルの経営破綻をなぜ早く見つけられなかったのか。**産業振興部長** サン

問 サンライズ淡路、サイクリングターミナルの経営破綻をなぜ早く見つけられなかったのか。**産業振興部長** サン

問 サンライズ淡路、サイクリングターミナルの経営破綻をなぜ早く見つけられなかったのか。**産業振興部長** サン



問 選考委員会への資料でも経営悪化の兆しが見られる。財務状況の評価が大事な。会社全体の毎年度の決算状況は確認したい。**健康福祉部長** 市民

問 選考委員会への資料でも経営悪化の兆しが見られる。財務状況の評価が大事な。会社全体の毎年度の決算状況は確認したい。**健康福祉部長** 市民

問 選考委員会への資料でも経営悪化の兆しが見られる。財務状況の評価が大事な。会社全体の毎年度の決算状況は確認したい。**健康福祉部長** 市民

問 選考委員会への資料でも経営悪化の兆しが見られる。財務状況の評価が大事な。会社全体の毎年度の決算状況は確認したい。**健康福祉部長** 市民

問 選考委員会への資料でも経営悪化の兆しが見られる。財務状況の評価が大事な。会社全体の毎年度の決算状況は確認したい。**健康福祉部長** 市民

問 選考委員会への資料でも経営悪化の兆しが見られる。財務状況の評価が大事な。会社全体の毎年度の決算状況は確認したい。**健康福祉部長** 市民

問 選考委員会への資料でも経営悪化の兆しが見られる。財務状況の評価が大事な。会社全体の毎年度の決算状況は確認したい。**健康福祉部長** 市民

問 選考委員会への資料でも経営悪化の兆しが見られる。財務状況の評価が大事な。会社全体の毎年度の決算状況は確認したい。**健康福祉部長** 市民

問 選考委員会への資料でも経営悪化の兆しが見られる。財務状況の評価が大事な。会社全体の毎年度の決算状況は確認したい。**健康福祉部長** 市民

問 選考委員会への資料でも経営悪化の兆しが見られる。財務状況の評価が大事な。会社全体の毎年度の決算状況は確認したい。**健康福祉部長** 市民

日本共産党 蛭子 智彦 議員

あわじ島まるごと食の拠点施設について

問 森組合長の「隗より始めよ」、「丸投げは失敗のもと」に対する行政の回答。

矢谷副市長 直売施設は設立されたあわじ島まるごと(株)で運営していく方向で検討中であるが、この施設は淡路島全体の農業、漁業のこれからを切り開く施設、市としても全力でいろいろな人と連携しながら支援していく。智恵と工夫、そして何よりも新しいものに挑戦していくという気持ちをもってしっかりと取り組んでいく。

問 第一期工事の進捗状況は。

農業振興部長 10月中旬頃から鉄骨工事が始まり、来年2月25日完成に向けて努力している。

問 交通対策としての八木2号線の拡幅要望の対応は。



▲建設中の食の拠点施設(10月上旬撮影)

イレについては、農業振興部長 地元協力を得て、現在3600㎡、77台の仮駐車場。更に7400㎡、150台分確保する予定。トイレについては、イングランド入口横の公衆便所を13個から27個に広げ、お客様対応したい。

他に、観光面、鳴門の渦潮の世界遺産登録、地方創生などについて質問した。

防災対策について

問 災害発生時初動の情報収集の手段として監視カメラを増設するべきではないか。

総務部長 防災監視カメラは現在6ヶ所7台設置している。増設すると多額の費用がかかるが、できるだけ設置するような形で考えていきたい。

問 市民への災害時情報伝達として、防災メール、ケーブルテレビなど積極的に活用すべきではないか。

総務部長 防災メール登録者は、536



▲防災メールで市民に災害情報を

8名で避難情報、気象情報、土砂災害警戒情報などのメールが受信でき、防災ネット加入促進、並びPR活動について徹底していきたい。

問 ハザードマップの全戸配布期間は。

総務部長 全戸配布を9月中、遅くとも10月には全て配布できる。

問 南あわじ市内に広域消防の人員増員や特殊車両の配備をして頂きたい。

市長 人口割などを基本にし、消防署員の配置を見ると確かに南淡分署、西淡出張所という事で、今の洲本消防署の職員が結構人員としてい

通学費助成の拡大を求める

問 高速バスを利用して通勤、通学には助成制度があるが、高校生が在来線を利用して高校に通学する場合

は助成がない。福良から洲本間では3年間で約70万円、湊から洲本間では約51万円のバス代が必要、市として助成を

してはどうか。

市長 今、急にわかりましたとは言いがたいので、担当部署のほうでもいろいろ検討して、必要なものについては考えていきたい。

公民館活動の充実を

問 来年4月から三原公民館が中央公民館になる。公民館講座の堅持、拡充について。

教育部長 講座を増やして、より多くの市民に親しんでもらうことを考えている。

問 旧町単位の文化祭の支援はどうか。

教育部長 支援できることは支援していきたい。

問 駐車場の整備の拡充はどうか。

教育部長 考えていかなければならない。



▲元気がつらつ 運動会



保育所のサービスの拡充

問 市保育所は朝7時から夜7時までの延長保育をしているが、他の保育所でも実施してはどうか。

健康福祉部長 今後検討したい。

問 入所申込みが始まるが保護者へ新制度の周知について。

健康福祉部長 市の広報、ケーブルテレビなどで周知したい。

おもてなしはトイレから

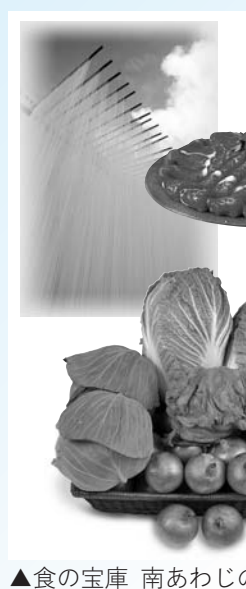
問 前部長は集客施設トイレの再点検する。

産業振興部長 やっぱり直す場所もある。来年の花博100万人入場予測、リピーター客増に大事な時期。公が率先し快適なトイレにすれば民間も同調する。

産業振興部長 勉強して行きたい。

問 トイレは集客の重要なパーツ、快適であれば人が集まる。

産業振興部長 トイレ整備それも1つのツールだと思う。交流人口増に認



▲食の宝庫 南あわじのアピールを

定トイレの施策は。必要がある。

保護者より教育委員公募で

問 教育行政改正は

大津市のいじめ問題が発端、公募し2名増やせば。

教育長 今後協議の大きな課題かな。

問 いじめが陰湿化し、携帯電話などで見つけにくい。

教育長 専門家の意見もあり、保護者に伝えていく。

いまでもしょう！ふるさと納税

問 ふるさと納税、控除限度額が2倍、申告不要に。多くの方がインターネットでのこの市の特典を見て決めている。

市長公室付部長 過剰な部分もあるが特産品のPRになる。

問 この地域の特産、特典を納税者にアピールして。

市長公室付部長 特産品もツールであるが南あわじ市はこんな事をしてくれる事を考えたい。

小中学校の統廃合について

問 小中学校の統廃合について、環境・場所づくりの将来展望について。

教育部長 現在のところ再編基本計画が公表された、そのことに基づいて前に進めていきたいというのが教育委員会の立場である。

問 私立、公立の保育園、幼稚園のある中で将来どのようにしていくのか。

教育部長 提言書の中に1校区、1保育所（1幼稚園）ということをうたっている。

健康福祉部長 保育所の方については、保育所のあり方検討委員会から提言書を頂いているので、その方針に沿った形で市の方も進めていきたい。



認定こども園のこと についても、まだ方向性としては国も幼保連携型の認定こども園ということで政策を進めているが、本市においても、まだ検討段階である。

辰美校区の幼稚園の統合について

教育部長 平成27年度を目標にして統合ということを進めているが、やはりいろんな課題もあり、前に進んでいない。

市長 いろいろ問題がある。また地域の人を無視できない



が、そういう要望を何かと入れながらも方向性を出さんと、3年たっても5年たっても私は一緒と思う。できるだけ私もアドバイスしていく。

問 保育の問題は辰美校区にとつては死活問題であるので宜しくお願いしたい。

子ども達の安全を守れ

問 通学路一斉点検の今後の取り組みは。

教育部長 通学路の安全確保に関する連絡会議や通学路安全プログラムを策定27年3月予定）し、学校の安全点検の後、関係者による合同点検をして安全を確保していきたい。

問 学校施設の非構造部材の検査結果は。

教育部長 点検の結果、約330か所が対応の必要な場所と判定した。

問 今後の対応は。



教育部長 危険度、修繕工事の緊急性の高いものから大規模

企業誘致に大学との連携を

問 大学との連携に

対する取り組みは。

市長公室長 今年度は、マツチングカンファレンスの開催を予定している。

これは、産・官・学・民・金による新たなビジネスの掘り起こし、大学などの研究の情報提供、共同研究のためのパートナーづくりの場を提供する仕組み作りになっており、マツチングすることにより工場の誘致、働く場の確



▲大学と連携し、新たなビジネスの掘り起こしを

保につながるものと思っている。

ハザードマップの活用を望む

問 ハザードマップをどう利用するのか。

総務部長 自治会単位で地域の課題に応じた防災出前講座を開催し、ハザードマップを活用しながら市民の防災意識を高めたい。

障がい者対策について

問 聴覚障がい者について聞くが障害者基本法第3条3項及び22条は。

健康福祉部長 3条は手話が言語に含まれる。22条は障がい者が利用しやすい情報通信機器などを普及し意思疎通をはかる。手話通訳者などの養成・派遣が可能となるような施策を行うことなど。

問 新庁舎の窓口に手話ができる職員の配置の考えは。

健康福祉部長 手話通訳養成講習会に参加をしている職員は15人16人はいる。



市民生活部長 アンケート調



▲手話言語法の制定に向けて請願書を提出した淡路聴覚障害者協会の皆さん

少子化対策と教育について

問 内閣府が2012年に出した将来推計人口は平成38年には1億2000万人を下回り、平成60年1億人を下回る。南あわじ市は平成32年、4万4499人、平成52年3万3721人と予測されている。市は合併当初より少子化対策として各種事業を展開しているが市長の見解は。

市長 当初より思い切った施策を打ってきたが歯止めがかか

る状況になっていない。合計特殊出生率については全国平均1.34、県1.4、南

あわじ市は平成32年、4万4499人、平成52年3万3721人と予測されている。市は合併当初より少子化対策として各種事業を展開しているが市長の見解は。



あわじ市1.71と数字的には緩やかかと思

うが27年に向け一層少子化対策に挑戦していく。

問 市が単独、あるいは国・県に上乗せしている政策は。

健康福祉部長 保育料の第2子以降無料化、新婚世帯への家賃補助、通勤・通学者交通費助成、出産祝金、妊婦検診の補助、乳幼児等医療費助成、子供医療費助成費など2億7000万円。

問 子育ては教育であると思われる。孟母三遷という。市の教育環境の整備、教育についての考えは。

教育部長 集団生活を養い生きる力を養っていくのが教育の方針。小さな学校をある程度の規模に統合するとの考えで再編計画を進めている。



市長 先般、田村厚労大臣に第1子以降の保育料の無料化について要望した。

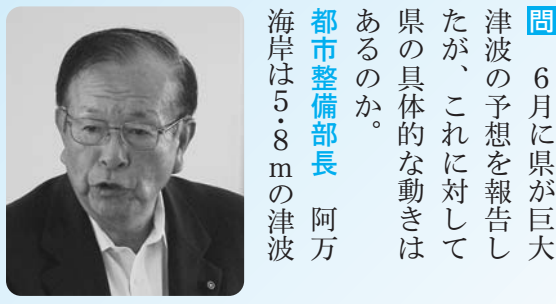
問 子は宝。宝物を育てるのは南あわじ市でということだ。

ゆづるは・無所属クラブ 森上 祐治 議員

防災と住民検診について

問 今回市民に届けられたハザードマップの活用は。
総務部長 地域の特

性に合わせた資料だ。できるだけ細かい単位で指導していきたい。図上訓練も開催予定。ケーブルテレビでの説明、DVDの作成も計画。来年度、意識向上に向けたイベントも検討中だ。



問 6月に県が巨大津波の予想を報告したが、これに対して県の具体的な動きはあるのか。
都市整備部長 阿万海岸は5・8mの津波



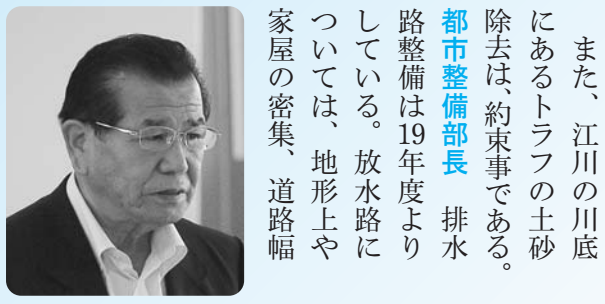
▲ハザードマップの積極的な活用を

ゆづるは・無所属クラブ 登里 伸一 議員

湊地区の内水対策について

問 町を発展させてきた市街の西は、河川が江川しかない。台風・豪雨時は湊里

下地区、湊小学校方面、市街の水が江川に集中して家屋へ浸水、避難所へも行けない。放水路を新設し、湊小方面の水を流せば解決する。対応できないか。



問 今年も台風11号で、浸水、冠水の被害を受けた。宝明寺川が倭文川の川底を直角に潜って、倭文川排水機場から排水するシステムには限度があり、解決しない。独自の排水機



▲倭文川右岸冠水状況（写真左側）

議会活動日誌

7月～9月の議会活動状況について次のとおり報告します。

7月

- 1日～3日 議会運営委員会視察研修
- 6日 阿万海岸海水浴場海びらき（議長、産厚委員）
- 7日 議会臨時会（1日目）総務建設常任委員会
- 8日 慶野松原海水浴場海開き（議長、産厚委員）
- 9日 産業厚生常任委員会
- 11日 青年健全育成市民会議（議長、産厚委員）
- 13日 兵庫県民体育大会兼兵庫県ベタंक選手権大会（議長）
- 14日 小学生相撲大会（副議長）
- 14日 淡路地区消防操法大会（議長）
- 14日 全国市議会議長会社会文教委員会正副委員長会
- 15日 関係省庁等への要望活動、意見交換会（議長）
- 15日 東播淡路市議会議長会定例会（正副議長）
- 16日 議会広報広聴常任委員会
- 17日 全国離島振興市町村議会議長会総会（議長）

8月

- 17日 （仮称）あわじ島まると食の拠点施設第1期工事安全祈願祭及び起工式（全議員）
- 18日 兵庫県市町村職員年金者連盟南あわじ支部大会（議長）
- 20日 さくら苑納涼祭（副議長）
- 20日 淡路市形浄瑠璃後継者団体発表会（議長）
- 21日 ぬしまフェアー（産厚委員）
- 21日 良太郎西瓜収穫祭（副議長、産厚委員）
- 22日 議会運営委員会
- 22日 淡路広域消防事務組合現金出納検査
- 22日 まとい会総会（議長）
- 23日 淡路議会議員研修会（全議員）
- 24日 兵庫県市議会議長会総会（正副議長）
- 24日 兵庫県人権教育研究大会淡路地区大会（議長）
- 26日 市民まつり、慶野松原花火大会（副議長、産厚委員）
- 27日 全淡ちびっ子相撲大会（議長）
- 27日 社会福祉法人いちえ福祉会地域密着型特別養護老人ホーム地鎮祭（全議員）
- 28日 産業厚生常任委員会
- 29日 全国市議会議長会理事等に関する特別委員会

9月

- 1日 議会定例会（1日目）
- 5日 議会定例会（2日目）
- 7日 少年野球大会（議長）
- 8日 議会定例会（3日目）
- 10日 議会定例会（4日目）
- 12日 議会広報広聴常任委員会
- 14日 決算審査特別委員会
- 14日 2014淡路島ロングライド150前夜祭（議長）
- 15日 敬老会（全議員）
- 16日 決算審査特別委員会
- 17日 決算審査特別委員会
- 18日 決算審査特別委員会
- 19日 議会広報広聴常任委員会
- 22日 老人クラブ連合会緑支部スポーツ大会（議長）
- 22日 総務建設常任委員会
- 24日 産業厚生常任委員会
- 25日 老人クラブ連合会親善グラウンドゴルフ大会（議長）
- 26日 議会定例会（5日目）
- 27日 「食」まつり、畜産共進会（乳牛の部）（全議員）
- 28日 松帆保育園スポーツデー（総建委員長、産厚副委員長）
- 28日 見交換会（総建委員長）
- 29日 議会運営委員会
- 29日 都市計画審議会
- 29日 淡路広域団体議会定例会

淡路広域行政事務組合議会報告

▼平成26年第3回定例会（8月28日）

正副議長選挙や監査委員の選任などが行われ、小島一議長が議長に、蛭子智彦議員が監査委員に選任された。

また、歳入約1億8876万円、歳出約1億7006万円の25年度決算が賛成多数で認定された。

淡路広域消防事務組合議会報告

▼平成26年第3回定例会（8月28日）

正副議長選挙や監査委員の選任、一般

質問などが行われ、熊田司副議長が副議長に選任された。

また、災害対応特殊救急自動車1台2764万8千円の購入について賛成多数で可決。歳入約20億2665万円、歳出約19億9203万円の25年度決算が賛成多数で認定された。

淡路広域水道企業団議会報告

▼平成26年第2回定例会（8月28日）

正副議長選挙や監査委員の選任、一般質問などが行われた。

また、歳入約68億4739万円、歳出約68億3178万円の25年度決算が賛成多数で認定された。



▲今年4月に完成した火葬施設「天生園」を訪問（福岡県遠賀町）

7月28日 所管事務調査

問 臨時福祉給付金、現在の状況は。

答 7月23日現在、福祉給付金3759件（50.5%）、子育て臨時給付

臨時福祉給付金の 申請状況は？ 産業厚生常任委員会

金2062件（60%）。

問 学力テストの市のランキングは。

答 昨年度の結果は国語、算数、数学は全国・県と同程度。算数の問題解決がやや劣っている。
問 サッカー場の建設は。

8月の豪雨・台風被害の 復旧状況は？ 総務建設常任委員会

7月29・30日 管外調査

7月29・30日に福岡県遠賀市と福岡市へ管外調査を行った。



▲福岡市議会では、消防団や災害への対策について調査

遠賀市では、主に原災害への対応とハザードマップにもとづく防災出前講座について調査し、出前講座が住民から期待されていることを学んだ。

福岡市では、地元消防団の活動を中心に行政との関わり、課題を調査した。

福岡市では、消防団の活動を中心に行政との関わり、課題を調査した。

ポンプ車の部では今年度県大会で神代分団が連覇しており、今後の交流と活躍を誓い合った。

8月22日 所管事務調査

8月22日に開かれた総務建設常任委員会では、広島豪雨災害の惨状をふまえ、都市整備、防災計画などについて多くの質疑が集中した。被害状況の質問に対し

各委員会では、議会閉会中も調査活動などを行っています。
7月～8月の議会閉会中に行われた委員会の調査概要を報告します。詳細は、市ホームページに委員会録を掲載していますので、ご利用ください。

委員会 レポート

議会改革の先進地を 調査

議会運営委員会

7月1～3日 管外調査

7月1～3日に北海道へ管外調査を行った。

●新ひだか町議会

本会議中心主義での運営。南あわじ市の約半分の人口だが面積は約5倍あり、議員定数は20名。
議会改革基本方針に

基づき、具体的検討項目を短期・中期・長期課題に分類整理して取り組んでいる状況について説明を受け、意見交換を行った。

意見交換の後、淡路からの開拓団が最初に上陸した元静内地区と、旧西淡からの渡辺伊平一行が開墾にあたった豊畑地区を見学した。

●白老町議会

平成9年から議会改革に先進的に取り組んでおり、平成20年に全国で初めて通年議会を導入した議会として有名である。

●札幌市議会 「子ども議会」

リピーターとして参加する子どももたくさんいるとのこと、子どもの権利条例に定められた意見表明権を体現する場として定着し大きな効果を挙げていると感じた。

と交換。健康意識高揚の有効な施策である。

●佐賀県JAからつ 唐津うまかもん市場

玄界灘に近く鮮魚が市場の半分を占める。リピーター客の呼び込みが成功への鍵。

●長崎県諫早市議会

諫早湾を干拓し、660haの農地を使い大型環境保全農業を目指している。

より迅速な防災・減災対策を

総務建設常任委員会

①市の総合的企画、調整

新庁舎建設費用は、土壌改良、労務単価高騰により当初額より増額している。庁舎跡地利用も含め、住民への説明責任を果たし市民の理解を深めること。吉備国際大学は、地

域交流を重視し、定員割れの不安要素を取り除く努力を検討すること。

空き家対策、らんらんバスの改善について住民の声にもとづく改善や対策を強化すること。

②行財政計画

行政評価制度は、現在休止の状態である。人事評価制度は、職員給与・昇給に、能力・実績を反映し、行政の効率化を目的とする制度であるが、今後サービス向上、職員全体のレベルアップに取り組むこと。

③市有財産の維持管理と財源の確保

合併特例債の期間が5年間延長になった。

各種事業を進めるうえで、少しでも地域間格差をなくし有利な起債の利用を検討すること。

④消防・防災対策の推進

南あわじ市は津波避難対策特別強化区域に指定され国からの財政的支援が増える。ハザードマップにも

とづく地域防災計画を早急に修正し自主防災活動を活発にすること。消防団員の実働人員の確保を強化すること。

⑤情報化の推進

ケーブルテレビは、その魅力を活用し、工夫すること。

⑥離島振興対策

灘地域では来年度4月以降継続的な対策を講じること。

沼島地域はあわじ環境未来島構想の重点地区として情報ツールを通じて島の魅力を発信し続けること。

⑦国際交流及び友好市町の調査

セライナ市との国際交流は、今後も引き続き取り組むこと。国内の友好市町との交流は、希薄になっている。友好の契りを結んだ原点に立ち返り今後の取り組みを検討すること。

⑧都市整備事業の推進

市内のインフラ整備では、国・県に予算要

望し速やかに改修に努めること。

住宅の耐震補強改修工事について低額な簡易耐震ベッドやシェルターの利用など、市民への広報に努めること。来年3月に完成予定である若人の広場の駐車場の確保を検討すること。

⑨下水道事業の推進

下水道事業では、廃止処理施設を見極め処理区域の見直しなどを積極的に展開し、今後も引き続き効果的な加入促進に鋭意努力すること。

⑩選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価審査委員

監査については、事業管理を積極的に監査し、住民代表として市の財政や経営の健全な運営に貢献されるよう期待したい。

調査報告

総務建設及び産業厚生常任委員会では、昨年11月から1年間、議会閉会中に所管事務調査を行い、その結果について、9月定例会で報告しました。特に重要と思われる事項について審査の内容と市への提言をまとめました。

1年間の

食の拠点、来春に向け、万全を

産業厚生常任委員会

①教育の充実・文化、スポーツの振興と関係施設の整備

小中学校などの統廃合が遅れない様、市民の理解などを得て進めること。

また、淡路人形会館の福祉のまちづくり条例違反による入口付近の修繕工事費の負担責任の所在を明確にするよう努めること。

また、大規模な大会などで利用できるサッカー場の整備を検討すること。

②人権施策

今後もより多くの市民に啓発を図ること。

③税の賦課徴収

コンビニエンスストアでの納付などを継続し、引き続き市民が納

④医療体制と健康づくりの推進

今年度から中学3年生までの医療費が無料化された。また高齢者などの医療費負担が、国の改正などで増える場合には、市独自の軽減策を検討すること。

⑤青少年の健全育成

近年、インターネットによる犯罪が社会問題化している。家庭、学校、地域が連携を取り、適切な利用方法を子どもたちに教育すること。

⑥福祉対策

来年度から本格実施する子ども・子育て支



▲新鮮な海の幸が振る舞われ大勢の人で賑わった水産まつり〔魚彩館〕(10月11日)

⑨産業振興の推進

旧津井小学校跡地に特別養護老人ホームの新設など「福祉の里」構想を計画しており、今後も福祉のまちづくりの推進に努めること。

⑧生活環境の整備推進

不法投棄について監視体制の強化などを行い適正にごみ処理されるよう努めること。

また、吉備国際大学の学生向けマンシヨンの建設補助金の推進を行い、市内業者への周知にも努めること。

⑩農業振興の推進

来年3月オープンの食の拠点施設が、淡路島の観光拠点となるよう、販売内容やトイレ数など、新会社と十分な協議をしながら、整備するよう努めること。

⑪農業委員会

今後も農地の利用状況の把握や、農業生産法人などでの農地の有効活用も視野に入れ、耕作放棄地の抑制などに努めること。

議会報告会にお越しください

今回の議会だよりで紹介した9月定例会の内容を中心に、議員自らが議会活動について報告します。

あわせて市民の皆さま方との意見交換を行い、ご意見、ご要望をお聴きします。お誘いあわせのうえ、ご参加ください。 議会事務局 ☎43-5005

●会場には、本広報紙をご持参ください。どちらの会場に参加していただいても結構です。



▲前回の議会報告会

| 日 時 | 場 所 | 内 容 |
|------------------------|------------------|------------------|
| 11月10日(月) 午後7時～ | 神代地区公民館 2階大広間 | 1. 議会報告 9月定例会の報告 |
| 11月12日(水) 午後7時～ | 灘地区公民館 3階集会室 | 2. 意見交換 |

臨時会

第58回南あわじ市議会臨時会日程(11月)

◆開会はずべて午前10時～

| | 会 議 日 | 会 議 内 容 (予定) |
|-----|-----------|---|
| 第1日 | 11月20日(木) | 1. 委員会調査報告 2. 議席の変更 3. 特別職報酬等審議会条例の一部改正について、ほか(説明、質疑、委員会付託) |
| 第2日 | 11月25日(火) | 1. 付託案件委員会審査報告(質疑、討論、表決) |

| | 会 議 日 | 会 議 内 容 |
|-----|-----------|-----------|
| 委員会 | 11月21日(金) | 総務建設常任委員会 |

定例会

第59回南あわじ市議会定例会日程(12月)

◆開会はずべて午前10時～

| | 会 議 日 | 会 議 内 容 (予定) |
|-----|-----------|---|
| 第1日 | 12月2日(火) | 1. 条例案上程(説明、質疑、委員会付託) 2. 平成26年度一般会計、特別会計補正予算案上程(説明、質疑、委員会付託) 3. その他の案件上程(説明、質疑、委員会付託) |
| 第2日 | 12月8日(月) | 1. 一般質問 |
| 第3日 | 12月9日(火) | 1. 一般質問 |
| 第4日 | 12月10日(水) | 1. 一般質問 2. 追加議案上程(説明、質疑、委員会付託) |
| 予備日 | 12月11日(木) | |
| 第5日 | 12月17日(水) | 1. 付託案件委員会審査報告(質疑、討論、表決) |



| | 会 議 日 | 会 議 内 容 |
|-----|-----------|-----------|
| 委員会 | 12月12日(金) | 総務建設常任委員会 |
| | 12月15日(月) | 産業厚生常任委員会 |

編集後記

市会議員選挙から1年がたちました。この間、新しい議会広報広聴常任委員で、議会広報の紙面を少しでも読みやすいようにと紙面づくりの改善もおこないながら第43号の発行となりました。

上記に掲載していますように今回5回目になります議会報告会を2か所でおこないます。議会から9月議会の報告をおこない、そのあとみなさん方との意見交換会をおこなう予定です。ぜひ多くの市民の皆さんの参加をお願いします。

(吉田)